

松前の至宝



蠣崎波響と



KakizakiHakyo

アートギャラリー北海道 蠣崎波響生誕260年
蠣崎波響と松前の至宝

MATSUMAE

Art Gallery Hokkaido Kakizaki Hakyo and Masterpieces of the Matsumae Domain

2024年10月13日<日>▶12月8日<日>

会場 / 北海道立函館美術館

■開館時間：9:30-17:00(入場は16:30まで)
■休館日：月曜日(ただし10/14、11/4は開館)、10/15(火)

- 観覧料
- 一般 / 920(720)円
 - 高大生 / 610(410)円
 - 小中生 / 300(200)円

松前城下で打たれた刀剣の実物も展示!

*()は前売り、10名以上の団体料金。未就学児無料(要保護者同伴) *リピーター割引、親子割引など、お得な料金もあります。詳細は、函館美術館までお問い合わせください。*無料になる方：身体障害者手帳や療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方(ミライロID利用可)及びその介護者(1名)など。*学校の教育活動で利用する場合は無料

左上：《崇廣肖像写真》 左下：小玉貞良《松前屏風》宝暦年間 右上：蠣崎波響《桜花美人図》文政年間前半 右下：《刀 銘 源直義》慶応元年(1865)年 全て松前町教育委員会蔵

北海道立函館美術館

HAKODATE MUSEUM OF ART, HOKKAIDO
〒040-0001 函館市五稜郭町37-6 TEL.0138-56-6311
<https://artmuseum.pref.hokkaido.lg.jp/hbj/>



蠣崎波響と松前の至宝

主催：北海道立函館美術館
 共催：北海道新聞社、函館市教育委員会
 後援：函館市、NHK函館放送局、FMいるか、道南ブロック博物館施設等連絡協議会
 特別協力：松前町教育委員会
 協力：北海道旅客鉄道株式会社函館支社、五稜郭タワー株式会社、函館美術館ボランティアいちいの会



関連事業

10月19日(土) 13:00~(約120分) | 会場：当館講堂(要観覧券)

開催記念シンポジウム

「松前藩の歴史・文化を掘り起こす」

パネリスト ・佐藤雄生氏(松前町教育委員会学芸員) ・久保泰氏(元松前城資料館長)
 ・保科智治氏(元市立函館博物館学芸員) ・田村允英(当館学芸員)

11月9日(土) 13:00~(約120分) | 会場：当館ホール

北海道松前高等学校書道部によるワークショップ(仮)

※詳細は決定次第お知らせいたします

11月10日(日) 14:00~(約45分) | 会場：特別展示室内(要観覧券)

松前神楽演舞 演者：松前神楽函館連合保存会

※演目は決定次第お知らせいたします

10月13日(日) 14:00~(約40分) | 会場：当館講堂(要観覧券)

11月16日(土) 14:00~(約40分) | 会場：当館講堂(要観覧券)

担当学芸員による見どころ解説

11月2日(土) 14:00~(約40分) | 会場：当館ホール

道銀文化財団 Art Ensemble #21

声楽アンサンブルコンサート (事前整理券配布)

出演：男山俊太郎(テノール)ほか3名

本展では、波響を中心とする松前藩ゆかりの日本画家たちの優品をはじめ、近世の北方地図、幕末・明治期の古写真、松前城下で打たれた刀剣、二〇一八年に国指定重要無形民俗文化財に指定された松前神楽関連資料などを、松前町教育委員会ほかの所蔵作品により紹介します。この地域が育んできた比類なき名品の数々により、松前文化の粋をお楽しみください。

城下町、松前の貴重な作品・資料が一堂に
 松前藩が居所とした日本最北の城下町・松前町近郊は、近世より北海道の政治・経済の中心地として栄え、豊かな美術文化が醸成されてきました。また、二〇二四年に生誕二六〇年を迎える蠣崎波響は、松前藩家老もつとめた著名な文人画家で、日本近世美術史にその名を残しています。



右：蠣崎波響《名鷹図》文化12(1815)年、当館蔵
 左上：蠣崎波響《大黒天図》文政7(1824)年、個人蔵
 左下：《文化改正拾遺日本北地全図》、函館市中央図書館蔵

※展覧会およびイベントの予定は、やむを得ず変更となることがございます。その場合は、展覧会公式ホームページ等にてお知らせいたします。

同時開催 ミュージアム・コレクション

常設展示室 10月1日(火)~12月8日(日)

少女たちの夢 | 味戸ケイコ展

The Dreams of Girls: The Illustrations of Ajito Keiko

「詩とメルヘン」など数々の雑誌や絵本に、独特の幻想的な雰囲気の作品を発表してきた函館出身のイラストレーター、味戸ケイコの世界を紹介します。

図版：味戸ケイコ《五月のスカート》平成29(2017)年、当館蔵



鷗亭記念室 10月1日(火)~12月8日(日)

金子鷗亭Ⅱ期 俳句の書

Haiku Calligraphy

5・7・5の短い表現形式による世界を、書家たちはどのように表わしているのか、句と書をあわせてお楽しみください。

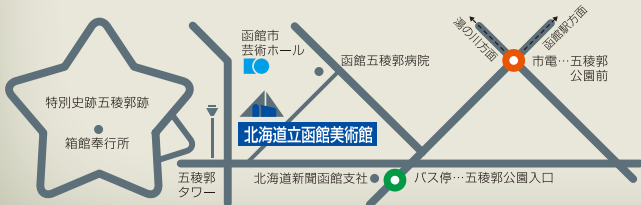
図版：千葉軒岳(高浜虚子句 響) 平成9(1997)年、当館蔵



観覧料 ■一般/260(210)円 ■高大生/150(100)円

※ミュージアム・コレクション両展共通

●()内は10名以上の団体料金 ●無料になる方：中学生以下、65歳以上、身体障害者手帳や療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方(ミライID利用可)及びその介護者(1名)など ●高校生は毎週土曜日及び学校の教育活動で利用する場合は無料



北海道立函館美術館

HAKODATE MUSEUM OF ART, HOKKAIDO

交通案内

- 市電：「五稜郭公園前」下車徒歩約7分
- バス：「五稜郭公園入口」「芸術ホール前」「五稜郭病院前」「五稜郭」下車徒歩3~10分
- タクシー：JR函館駅より約10分/函館空港より約20分
- 駐車場：函館市芸術ホール駐車場をお使いいただけます。※当館ご利用の方は駐車料金が2時間まで無料になります。